

進学指導の基本方針

課外講座

1

校時外講座（中高対象）

平日の授業以外の時間帯に希望制で行う講座です。実力養成や大学受験演習など、学年に応じて編成されます（1科目50分）。

2

夏期・冬期・春期講座

夏休み・冬休み・春休み期間は、それぞれ実力養成のために夏期講座（1期を5日間として5期編成）、冬期講座（5日間）、春期講座（5日間）を行います。内容は学年に応じて必修制・希望制・指名制で編成されます（1科目70分）。

3

基礎強化講座（中高対象）

定期考査や必修模試等の成績を参考にして、平日の授業以外の時間帯に指名制で基礎力の強化を図ります。中学では全学年で英・数・国を開講し、高校では英・数・国・理・社を開講します（1科目50分）。

4

高3入試対策特別講座

高3生に限定した希望制講座です。夏期と冬期に開かれる難関国立・私立大学の入試対策とセンター試験直前対策講座です。

5

小論文模試・講座

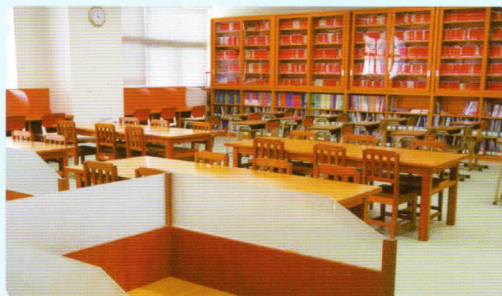
高校1、2年で小論文模試を必修制で行い、高校3年では希望制で行う2次試験対策として、小論文模試・面接指導などを行います。



全国模擬試験や情報の提供

進学指導では全国模擬試験を必修制・希望制で実施し、常に全国規模での実力を把握して指導に活用します。高校では、駿台サテネットの利用や午後8時までの居残り学習もできます。また、進路指導部では、開校以来蓄積されたデータを基に、大学入試や模擬試験などの分析を行い、必要な情報や資料を、毎月発行の『学校通信』の「進路コーナー」や広報誌『前進』、毎年発行の進路指導冊子『進学の道

しるべ（資料編・統計編）』によって生徒・保護者に提供します。また、生徒は、『進路情報システム』（校内コンピュータネットワークサービス）を利用することによって、進路指導部から提供される情報をマルチメディア教室などで閲覧・印刷することができます。



進路資料室